

令和6年2月1日 石岡市告示第100号 財政事情書

石岡市

財政のあらまし

市では、税金や国からの補助金などがどのくらい入り、どのように使われているかという、市の家計簿ともいうべき財政事情書を年2回（2月・8月）公表しています。今回は、令和5年12月31日現在の財政状況をお知らせします。

令和5年度一般会計予算

収入と支出の状況

令和5年度一般会計の当初予算額は371億円でしたが、前年度からの繰越額38億6241万円、補正予算額18億5295万円を加えて、12月末の予算現額は428億1536万円です。12月末までの収入済額は238億2409万円（予算に対する収入割合は55.6%）、支出済額は190億9427万円（予算に対する支出割合は44.6%）です。

令和5年度特別会計予算

収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。現在、市には九つの特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（企業会計を除いた額）は171億8903万円でしたが、補正予算額4億3228万円を加えて、12月末の予算現額は、176億2131万円です。12月末までの収入済額は99億4825万円（予算に対する収入割合は56.5%）、支出済額は102億1404万円（予算に対する支出割合は58.0%）です。

■企業会計の収入と支出

水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	5億5,684万円	3億4,383万円	61.7%
および支出	支出	6億556万円	2億4,071万円	39.7%
資本的収入	収入	1億9,534万円	0万円	0%
および支出	支出	3億8,418万円	6,303万円	16.4%

公共下水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	23億5,940万円	11億8,492万円	50.2%
および支出	支出	19億1,553万円	4億6,152万円	24.1%
資本的収入	収入	7億6,091万円	1,142万円	2.0%
および支出	支出	18億6,114万円	5億3,833万円	29.0%

農業集落排水事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	4億7,438万円	2億9,617万円	62.4%
および支出	支出	3億3,835万円	8,971万円	26.5%
資本的収入	収入	171万円	115万円	67.3%
および支出	支出	1億9,940万円	9,925万円	49.8%

※水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業については、使用料により運営される企業会計となっています。

市が所有している資産	
土地	200万7,829.4平方メートル
建物	26万4,405.22平方メートル
基金	150億5,146万円
有価証券・出資金など	4億1,206万円

市の借入残高（令和5年12月末現在）	
会計名	市債残高（借入残高）
一般会計	284億 5,417万円
介護サービス事業	778万円
水道事業	13億 4,316万円
公共下水道事業	107億 5,519万円
農業集落排水事業	13億 45万円
合計	418億 6,075万円

一般会計の執行状況 予算現額 428億1,536万円		
収入	収入済額（55.6%）	238億2,409万円
支出	支出済額（44.6%）	190億9,427万円

市税負担の状況 (上段：対予算、下段：対収入済額)	
市民1人当たり	1世帯当たり
139,208円	309,845円
111,359円	247,861円

人口 70,982人
世帯数 31,891世帯
(令和5年12月31日現在)

■一般会計支出

	予算現額 (12月末)	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
議会費	2億6,725万円	2億786万円	77.8%	議員報酬・議会運営等の経費
総務費	36億9,119万円	18億7,731万円	50.9%	庁舎管理・市税の賦課徴収・選挙等の経費
民生費	140億7,710万円	73億8,100万円	52.4%	福祉事業・生活保護等の経費
衛生費	24億2,537万円	12億7,886万円	52.7%	医療・環境対策・ごみ処理等の経費
農林水産業費	10億3,940万円	7億209万円	67.5%	農林水産業の振興等の経費
商工費	8億6,435万円	5億2,219万円	60.4%	商工業の振興等の経費
土木費	79億4,517万円	19億8,398万円	25.0%	道路・公園等の建設や維持管理の経費
消防費	15億2,535万円	10億1,231万円	66.4%	消防・防災・救急活動・消防団等の経費
教育費	67億4,179万円	27億3,297万円	40.5%	学校・公民館・図書館等の経費
公債費	36億3,196万円	13億8,668万円	38.2%	市債（借入金）の返済経費
その他	6億643万円	902万円	1.5%	労働費・災害復旧費・諸支出金・予備費
合計	428億1,536万円	190億9,427万円	44.6%	

■支出の予算に対する割合について

土木費は、事業完了後の支払いが多いため、割合が低く、その他の科目も、繰出金など年度末の状況を勘案し支出するものが多いため、現時点で割合が低めです。

市の財産とは？

財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。

市が所有している財産のうち、土地・建物の主なものは、市役所庁舎・小学校・公民館などの施設やその敷地などです。

基金は、将来のために蓄えておく預貯金のことです。必要に応じて取り崩して利用しています。主なものは財政調整基金（約34億円）、減債基金（約10億円）、公共施設整備基金（約25億円）、学校施設等整備基金（約19億円）などがあります。

市債（借入金）とは？

市債とは、一般家庭でいう住宅ローンなどの長期借入金のことで、道路整備や施設の長寿命化など大規模な事業を実施するときに利用します。大きな施設は、長期間、世代を超えて市民に利用されるため、市民が公平に負担するという観点から、整備時に借り入れし、時間をかけて返済します。

令和5年12月31日現在の市債残高は約419億円で、令和4年12月末より7億円ほど減っています。